

⑤藤野幼稚園前～相模湖 与瀬神社下(宮崎京子さん)



第5走者の宮崎京子さん

ランニングが趣味という宮崎さん。都合のつく限り(ほぼ毎日)15キロのジョギングをするそうです。およそ1時間半ほどのランニングです。「私ね、体を鍛えるためではなくて、食べるために走ってるのよ」と笑顔で教えてくださいました。藤中生に引けを取らない快走でした!

⑥相模湖・与瀬神社下～台湾料理 幸楽園(グループホームふじの・ゆめかご)



最終走者はグループホームふじの・ゆめかご

予定よりずいぶん早く中継点へ到着。宮崎さんからたすきを受け取る最終ランナーの利用者さん。宮崎さんも、藤中陸上部と一緒にゴールへ向かいます

工事渋滞の20号を横目で見ながらしっかりと足取りで職員の八木さんと肩を並べゴールを目指します。ゴールには今か今かとみんなが待ち構えます。グループホームゆめかごのみなさんも合流します!!

⑦相模湖 幸楽園 10:20 往路ゴール



ついにゴールです! 時間もばっちり間に合いました。だれも怪我もしていません。メイちゃん号の力を借りることなく走りきることができました。

走った人も応援していた人も、写真班も給水班も事務局も本部の方もみんなうれ

しそうでした。そして相模湖の走者にたすきはつなぐれ、次の中継点へと出発していきました。

⑧藤野総合事務所 復路ゴール



往路ゴールの興奮もさめぬうち「さあ、藤野に帰ろう!」と、復路は車で分乗して戻りました。藤野中学校までの人、藤野中央公民館の人、藤野総合事務所の人、自由です。

藤中から中央公民館までの道のりを車を置いて徐々に走りました。そして藤野中央公民館についてみると・・・すずかけの家の利用者さんが来てくださっていました。それぞれ自分のスタイルで少しの距離ですが最終ゴールを歩きました。

(文責:高崎嘉代子)

ご協力いただきました、各事業所、舞えびす、藤野中学校、快く応援くださった商店の皆様、地域の皆様、関係者の皆様、ご支援本当にありがとうございました。

RUN伴 藤野 実行委員会

「RUN伴」報告 特別号

すずかけひろば



〒252-0186 相模原市緑区牧野 1987 TEL(042)689-3145 FAX(042)682-0988

E-mail:suzukakenoie@nifty.com http://homepage3.nifty.com/suzukakenoie/ 発行責任者:宮内真/担当:嘉

2016.9.10(土) 晴れ 「RUN伴」に初参加 チーム「かがやけ藤野」



一認知症になっても安心して暮らせるまちー

そんなまちを作ることを目指して、認知症の人もそうでない人もみんながたすきをつないで日本を縦断するプロジェクト、それが「RUN伴」RUN TOMO-RROWです。今回で6回目、確実に参加者と距離が延び、今年は北海道から沖縄までの正に日本縦断となりました。

相模原では2014年に初参加、そして昨年夏、相模原本部の御手洗さん(グループホームゆらり相模原)よりお誘いのお話を頂き、ぜひとも藤野でも実現したいと構想していました。

そして、今年ついにやりました!事務局は「すずかけの家」、実行委員には、「すずかけの家」職員・ボランティア、ランナーとして参加くださる団体・個人の方々頼もしい面々がそろいました。

RUN伴のあゆみ

- 2011年 函館→札幌
- 2012年 札幌→東京
- 2013年 旭川→大阪
- 2014年 帯広→広島
- 2015年 北見→大牟田
- 2016年 北見→那覇

◆9月1日(木) 実行委員会 開催〈於：藤野中央公民館〉



すずかけの家 宮内氏 本部 御手洗氏

本部から出されたルールは「安全第一」「時間厳守」この二つです。加えて「地域を意識することを大切にする」それ以外は競争でもなければ、反則もありません。参加者が楽しむイベントだと本部の御手洗さんから説明を受けました。

そこで、まず「安全」について、当初予定していたルートを再検討し、事故のないより安全な道で行こうということになりました。

小学生が歩いている通学路にルートを変更するところも出ました。

時間厳守については、相模湖チームの出発時間は10:20分です。

これに間に合わなければその後の予定が

崩れていきます。そのため、たすきを車で運んでもバイクで運んでもつなぐことさえできればOKとのこと！そこで我が「かがやけ藤野チーム」の秘密兵器、原付メイちゃん号の投入です。先導車ならぬ先導バイク！ランナーの安全を見守りながら、もしもの場合に備えます。



◆9月5日(月) 実行委員会 於：すずかけの家

そして練りに練っている細かな作戦会議。飲み物の買い出しは、はるみさん。冷やすための氷作りも分担しました。そして次はいよいよ本番です！

◆9月10日(土) 晴れ 8:00 やまなみ温泉 集合



台風や前線の影響で数日ぐずついたお天気だったのが嘘のようにこの日は澄んだ青空でした。「私は晴れ男なんですよ」と御手洗さん。北海道から沖縄までつなぐRUN伴は雨天決行が前提です。走れないときは車でもOKとの話でしたが、そこはやはりつなげたい！走りたい！この空に感謝しやまなみ温泉に集合しました。

横断幕は手作り(すずかけ利用者さんの手形あり、製作はスタッフ)、たすきはランナーの名前を自分でかきます。



「共に地域で生きていく」それはRUN伴の願いです。この度の「津久井やまゆり園」の出来事によりお亡くなりになられた方々への鎮魂の意と立ち直って頂きたいという祈りを込めてランナーはやまゆりのコサージュをつけて走りました。(本部資料より)

この日の午後、やまゆり園に献花に伺いました



①やまなみ温泉 8:30 スタート(グループホームふじの)



第1走者はグループホームふじの利用者さん

そして、記念すべきスターターは「藤野やまなみ温泉」館長 名久井さん。温泉のスタッフの方々にも温かい声援を頂きスタートしました。ランナーの利用者さん、ウォーキングは今でも現役！急な下り坂も平気です。柿沢商店前で待つ第二走者の野元さんにたすきをつなぎました。

②柿沢商店前～藤野倶楽部 (野元好美さん)



第2走者の野元さん

道幅の狭いバス道路を避けて藤野南小学校児童が通学路として通っているルートの旧道です。地味にここは上り下りの坂道です。しかし、あつという間の力走でした。

③藤野倶楽部～藤野小学校 (グループホームふじの職員小俣さん)



第3走者の小俣さん

「ぼく、相模湖まで走りましょうか」と小俣さん。サッカーをずっとされていた頼れる存在です。バス道路に出る県道をお願いしました。曲がりくねっていて、車のすれ違いもままならないところもある厄介な所です。けれど、朝の早めの時間だったこともあり交通量も少なめで渋滞を引き起こすこともなく無事に舞えびすチームにバトンタッチしました。

④藤野小学校～藤野中学校(舞えびす)



第4走者の舞えびす

宮野さん率いる藤野の民舞チームです。ランナーはもとより、沿道では揃いのユニホームで大きな声援をそこかしこで送って下さいました。今回の最年少(5歳)ランナーがかわいくて凛々しい！

④藤野中学校～藤野幼稚園前 奈良本 (藤野中学校陸上部)



第5走者藤野中学校 陸上部のみなさん

第4走者までのみなさんのおかげで余裕の中継。時間調整中にサッカー部バスケット部の応援団とともに記念撮影をしました。

陸上部の皆さんには、今回のコースの難所、吉野の幼稚園へと続くひたすら上りの区間をお願いしました。顧問の先生(数学)を先頭に最後尾にはコーチで藤中陸上部OBの大学生H君がつき、伴走車には顧問の先生(美術)がみんなの水筒を積み込みどんなアクシデントにも応じられるようにスタンバイ。今回の参加者は、ほとんどが一年生。この間までランドセルを背負っていた小学生だったのにこんな坂道を走りきるのだ、と目を見張るものがありました。中継は藤野幼稚園前で



したがたすきをつないだ後も往路ゴールまで全員で同行してくれることになりました。

きつい坂道、吉野の消防署前、舞えびすチームのみなさんの声援が力になりました！